

指標の達成状況一覧

施策	指標	指標の概要	指標設定年度	現状値	目標値	達成状況
1	確かな学力の育成	全国学力・学習状況調査における標準化得点の教科ごとの平均値	H29	小 国語 101.1 算数 100.9 中 国語 101.1 数学 102.2 (R3年度)	小 国語 100以上 算数 100以上 中 国語 98.9以上 数学 98.6以上 (R3年度)	◎
	課題の解決に向けた取組	授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う児童生徒の割合	H29	小75.0% (全国 78.2%) 中79.7% (全国 81.0%) (R3年度)	全国平均以上 (R3年度)	△
	家庭での学習習慣の定着	学校の授業時間以外に、平日の勉強時間が1時間未満の児童生徒の割合	H28	小40.3% (全国 37.5%) 中26.6% (全国 24.0%) (R3年度)	全国平均以下 (R3年度)	○
	学力向上に関する検証改善サイクルの確立	教育課程の改善を図るための一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合	H29	小31.4% (全国 31.1%) 中32.6% (全国29.8%) (R3年度)	全国平均以上 (R3年度)	◎
2	子どもの体力の向上	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点平均値	H24	小男子53.31点 (52.52点) 小女子55.23点 (54.64点) 中男子42.96点 (41.18点) 中女子49.50点 (48.56点) (R3年度)	全区分 全国平均以上 (毎年度)	◎
3	子どもの運動習慣の定着	学校の体育の授業以外で、週3日以上運動やスポーツをする児童生徒の割合	H28	52.6% (R3年度)	65.0% (R5年度)	△
4	食に関する指導	朝食を食べる習慣が定着している児童の割合	H24	93.1% (全国平均94.9%) (R3年度)	全国平均以上 (R3年度)	△
5	道徳教育の推進	各地域の道徳教育の中核となる小・中学校教員の養成研修修了者数の累計	H24	408人 (R3年度)	400人 (R3年度)	◎
		研修会の講師等として自校以外で活動した道徳教育地域指導者の割合	H28	82.6% (R3年度)	85% (毎年度)	○
6	放課後等における体験活動の実施	放課後等に子どもの体験活動を実施している市町村の割合	R2	86.7% (R3年度)	100% (毎年度)	○
7	不登校対策	児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数	H24	小11.9人 (全国10.0人) 中48.4人 (全国40.9人) 高16.0人 (全国13.9人) (R2年度)	全国平均以下 (毎年度)	△
		不登校から継続して登校できるようになった児童生徒の割合	H24	小34.6% (全国27.7%) 中33.0% (全国28.1%) 高62.6% (全国42.5%) (R2年度)	小・中学校 全国平均以上 (毎年度)	◎
	いじめの解消率	いじめの認知件数のうち解消した件数の割合	H25	小80.2% (全国77.4%) 中80.6% (全国76.9%) 高65.3% (全国79.3%) (R2年度)	全国平均以上 (毎年度)	○

指標の達成状況一覧

施策	指標	指標の概要	指標設定年度	現状値	目標値	達成状況
8	家庭・地域と連携した規範意識育成	「児童生徒と保護者が共に学ぶ学習会」に参加した保護者の割合	R1	小36.9% 中10.0% (R3年度)	小45.0% 中10.0% (R3年度)	△
9	小学校と幼稚園等の連携	幼稚園・保育所・認定こども園と合同で研修会を実施した小学校の割合	H29	54.8% (R3年度)	80% (R3年度)	△
11	学校、家庭、地域の連携・協働体制の整備	保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合	H29	小47.9% (全国54.2%) 中29.7% (全国30.0%) (R3年度)	全国平均以上 (R3年度)	△
	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に取り組んでいる小中学校の割合	R2	54.7% (R3年度)	100% (R4年度)	△
14	県立学校におけるICT環境の整備	普通教室における大型掲示装置の整備率	R1	100.0% (R3年度)	100.0% (R3年度)	◎
		[新] 高等学校段階におけるタブレット型パソコン（3クラスに1クラス分）の整備率	R3	100.0% (R3年度)	100.0% (R3年度)	◎
	県立学校における授業でのICT機器の活用	[新] ICT機器を授業で活用できる教員の割合	R3	87.3% (R3年度)	70.0% (R3年度)	◎
15	交通安全教育の推進	交通安全教室（高等学校は二輪車安全教室を含む。）を実施している学校の割合	H24	小100% 中100% 高100% (R3年度)	小100% 中100% 高100% (毎年度)	◎
	防災教育の推進	地震に関する避難訓練の実施率	H24	小100% 中100% 高100% (R3年度)	小100% 中100% 高100% (毎年度)	◎
17	スクールソーシャルワーカーの配置	スクールソーシャルワーカーを配置している中学校区の割合	H30	97.5% (R3年度)	100% (R3年度)	○
18	教職員の超過勤務の縮減	[新] 超過勤務が月45時間超の教職員の割合（令和5年度までに解消）	R3	26.1% (R3年度)	25.0%以下 (R3年度)	○
		[新] 超過勤務が年360時間超の教職員の割合（令和6年度までに解消）	R3	48.0% (R3年度)	40.0%以下 (R3年度)	○
19	科学技術系人材の育成	高校生科学技術コンテストの受験者数	H24	635人 (R3年度)	1,200人 (毎年度)	△
		科学の甲子園ジュニア（中学生対象）の参加チーム数	H26	166チーム (R3年度)	150チーム (毎年度)	◎
	農業人材の育成	農業関係学科から農業関連分野へ就職・進学した生徒の割合（県立高等学校）	H30	39.6% (R3年度)	34.0% (R3年度)	◎

指標の達成状況一覧

施策	指標	指標の概要	指標設定年度	現状値	目標値	達成状況
20	特別支援教育体制の整備	公立の幼稚園、認定こども園、小・中・高等学校において、特別な支援が必要であると考えられる幼児児童生徒に対する①個別の指導計画及び②個別の教育支援計画の作成の割合	H24	① 99.6% ② 99.5% (R3年度)	① 100% ② 100% (R3年度)	○
21	キャリア体験活動の実施	県立高等学校における職業や進路研究等に関する体験活動への参加率	H29	96.8% (R3年度)	100% (R3年度)	○
	就職意欲の向上	県立知的障がい特別支援学校高等部における就職希望率	H28	49.2% (R3年度)	50% (R3年度)	○
22	生徒の英語力の向上	CEFR A1レベル相当以上(英検3級程度以上)の資格又は相当する力を有する中学校生徒の割合	H29	53.6% (R3年度)	50% (R3年度)	◎
		CEFR A2レベル相当以上(英検準2級程度以上)の資格又は相当する力を有する県立高等学校生徒の割合	H29	50.4% (R3年度)	50% (R3年度)	◎
23	社会教育に関する学習情報提供の充実	「ふくおか社会教育ネットワーク」へのアクセス件数	H24	826,149件 (R3年度)	300,000件 (毎年度)	◎
27	競技スポーツの振興	国民体育大会における男女総合成績順位	H24	大会中止 (R3年度)	8位 (毎年度)	—
	女性アスリートの育成	国民体育大会における女子総合成績順位	H27	大会中止 (R3年度)	8位 (毎年度)	—
28	人権教育の推進	人権教育推進の中核となる指導者養成研修を修了した教員の累計人数	H24	497人 (R3年度)	484人 (R3年度)	◎

<達成状況集計>

◎	計	17
○		10
△		9
▲		0
合計		36
—	評価なし	2